

IX 社会教育施設

1 三島市民生涯学習センター

三島市民生涯学習センターは、市民が学習活動を通じて、「心豊かで生きがいと潤いのある人生」を実現するための生涯学習の拠点として、平成9年4月29日に開館した。

三島市では、第5次三島市総合計画で、「せせらぎと緑と活力あふれる幸せ実感都市・三島」の実現を目指し、湧水と豊かな緑の自然環境の中で、環境と人とが共生しながら、住みやすく夢のもてるまちづくりに取り組んでおり、当センターは教養文化の情報発信基地として、開館以来、市民の各種生涯学習活動や発表の場として積極的に活用されている。

また、当施設はハートビル法（高齢者、身体障がい者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律）の静岡県第1号認定の施設であり、子供から高齢者、障がい者まで、安全で利用しやすい誰にもやさしい施設となっている。

(1) 概要

ア 所在地	三島市大宮町1丁目8番38号
イ 竣工	平成9年3月12日
ウ 開館	平成9年4月29日
エ 敷地面積	5,780 m ²
オ 建築面積	【本体】2,777 m ² ・【駐車場】1,222 m ²
カ 延床面積	【本体】11,981 m ² ・【駐車場】2,157 m ²
キ 構造種類	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上5階・地下1階
ク 建物高さ	27.4m（深さ8.4m）
ケ 駐車場等	116台（利用者専用屋外自走式立体駐車場）駐輪場110台 平成25年4月2日供用開始
コ ネット環境	館内公衆無線LANアクセスポイント設置

サ URL

<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/syougai/>

(2) 三島市民生涯学習センター運営委員会委員 任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

職名	氏名	所属
委員長	碓井 宏政	三島市少年少女発明クラブ
委員	加藤 哲夫	文化芸術協会
委員	篠原 誠	三島市子ども会連合会
委員	中田 正和	いきいきカレッジ運営委員会
委員	白井 由美子	図書館協議会
委員	本持 信慈	社会教育委員
委員	朝日 洋子	マナビスト連絡会
委員	岩塚 咲子	児童センター講師
委員	佐野 久美子	地域活動連絡協議会
委員	飯塚 道代	三島市中央女性学級

(3) 施設一覧

	階	施設名	規模	用途・設備等
生涯学習ゾーン	5階	音楽室	79 m ² ・30席	音楽練習等 楽器・音響機器
		手芸室	64 m ² ・32席	手芸・華道等 (美術室と一体利用可)
		美術室	71 m ² ・36席	絵画・陶芸等 陶芸窯・イゼル等 (手芸室と一体利用可)
		和室	83 m ² ・24席	茶室・着付け・書道等 20畳(水屋付)
		料理講習室	79 m ² ・25席	料理実習 調理台6台(食台転換可能)
		外国語・パソコン教室	82 m ² ・20席	語学会話学習・パソコン学習・パソコン20台(インターネット接続可) プロジェクター・スクリーン
		第1・2・3 研修室	各27m ² ・16席	各種研修・学習会、ビデオ、カセット、CD(第1・2 研修室は一体利用可)
		第4 研修室	56 m ² ・25席	各種研修・学習会、ビデオプロジェクター、CD、ビデオ、カセット (第1・2 研修室と一体利用可)
		講師控室	9 m ²	5階共通
	4階	生涯学習情報コーナー	75 m ²	学習資料の閲覧、生涯学習情報の検索、コピー、団体打合せコーナー
		団体連絡コーナー	36 m ²	連絡棚
		教材製作室	17 m ²	学習教材の製作 印刷機・製本機等
		学習資料室	13 m ²	学習資料を配架
		学習相談室	13 m ²	学習に関する相談
		生涯学習センター事務室		
	3階	市民ギャラリー	179 m ²	絵画・彫刻・写真・書画等の専用展示スペース、天吊り型展示パネル等
		多目的ホール	223 m ²	各種講座・社交ダンス・軽体操等多目的に使用、音響・照明機器、仮設舞台
		講義室	168 m ²	講演会、各種講座、映画、ビデオの上映等、ロールバックチェア150席、 16mm映写機、ビデオプロジェクター、DVDデッキ、昇降式仮設舞台
		第1・2・3 控室	16~20 m ²	
	2階	遊戯室	49 m ²	遊具、絵本等
軽運動室		132 m ²	卓球、幼児用三輪車、マット等	
青少年相談室		75 m ²	幼児から高校生までのカウンセリング・相談	
授乳室		9 m ²	ベビーベッド、イス、湯沸器	
休憩コーナー		43 m ²	飲料水自動販売機、喫茶コーナー (障がい者団体運営)	
日本文学資料館		30 m ²	斎藤茂吉関係資料を始めとする日本文学に関する展示	
図書館ゾーン	視聴覚コーナー	230 m ²	映像・音楽の視聴覚コーナー、専用9ブース(17席)でCD、DVD、ビデオ鑑賞	
	学習室	105 m ² (62席)	読書、自習学習	
	図書館事務室			
	1階	一般図書コーナー	652 m ²	収蔵能力 図書8万冊書架
レファレンスコーナー		303 m ²	収蔵能力 図書3万冊書架	
児童図書コーナー		367 m ²	収蔵能力 図書3万冊書架	
総合受付		総合案内及び施設使用申込みの受付		
屋外	物品販売コーナー	障がい者団体運営		
	情報コーナー	ポスター掲示、パンフレット提供		
屋外	自走式立体駐車場116台、駐輪場110台 ※駐車場は、2時間迄無料 以降30分ごと100円			

(4) 利用状況

ア 市民生涯学習センター利用状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

学習施設利用者数	73,361人
駐車場利用台数	119,112台

イ 学習施設別利用状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

部屋名	利用 可能 日数	利用 日数	利用率	利用件数
講義室	307日	260日	84.7%	540件
多目的ホール	307日	255日	83.1%	486件
市民ギャラリー	307日	196日	63.8%	476件
第1研修室	307日	258日	84.0%	453件
第2研修室	307日	242日	78.8%	395件
第3研修室	307日	287日	93.5%	464件
第4研修室	307日	268日	87.3%	468件
和室	307日	170日	55.4%	271件
外国語・パソコン教室	307日	289日	94.1%	598件
料理講習室	307日	105日	34.2%	159件
美術室	307日	261日	85.0%	448件
手芸室	307日	255日	83.1%	414件
音楽室	307日	298日	97.1%	578件
計	3,991日	3,144日	78.8%	5,750件

2 図書館

「図書館法」施行を機に、社会教育施設として昭和25年市立図書館を開館した。

平成8年～9年には本館、中郷分館を新築オープンし、多様化・高度化する市民のニーズに応えるため、資料の収集、蔵書の整備を行っている。

平成14年6月に図書館ホームページを開設して以来、蔵書検索はもちろん、インターネット予約、調べ方案内、レファレンス事例等さまざまな情報を提供し、市民が新しい情報をいち早く利用できるよう、情報発信に努めてきた。

今後も社会情勢・社会環境の変化に対応するため、デジタル技術を活用したオンライン化・自動化による図書館業務を推進し、利用者の利便性の向上を図り、誰もが気軽に利用できる図書館を目指していく。

(1) 概要

ア 本館

- (ア) 名称 三島市立図書館
- (イ) 所在地 大宮町1丁目8番38号
三島市民生涯学習センター1・2階
TEL. 983-0880
- (ウ) 開館 平成9年4月29日
- (エ) 図書館資料 471,141点
(移動図書館資料を含む)
- (オ) 移動図書館 移動図書館車1台
市内34カ所のステーションを
月に1回の割合で巡回
(開始年月日 昭和51年10月1日)

イ 分館

- (ア) 名称 三島市立図書館中郷分館
- (イ) 所在地 三島市梅名353番地の1
中郷文化プラザ内
TEL. 982-5102
- (ウ) 開館 平成8年12月1日
- (エ) 図書館資料 45,796点

(2) 図書館協議会委員

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

役職	氏名	役職	氏名
委員	段千恵子	委員	竹山美奈子
委員	白井由美子	委員	梶一純
委員	小川高明	委員	西山敦子
委員	西島真美		

(3) 図書館業務と運営

- ア 図書館資料収集、整理、保管、閲覧及び貸出
- イ 読書案内・相談及び調査研究に対する援助
- ウ 時事に関する情報並びに参考資料の紹介、提供

エ 移動図書館、中郷分館の運営

オ 講演会、読書会、研究会、資料展示等の主催

カ 他図書館との資料の相互貸借、学校との連携

キ 開館日時

- (ア) 火曜日から金曜日 9:30～19:00
(ただし児童・視聴覚コーナーは17:00まで)

- (イ) 土曜日、日曜日、国民の祝日 9:30～17:00

ク 休館日

- (ア) 月曜日(祝日にあたる場合は開館し、翌日休館)

- (イ) 図書整理日(毎月末日、ただしその日が土・日・月曜日・祝日にあたる場合は別に定める日)

- (ウ) 図書特別整理期間(毎年2週間以内)

- (エ) 年末年始(12月28日～1月3日)

(4) 資料所蔵状況(令和5年3月31日現在)

種別	本館	移動図書館	中郷分館	計
一般書	354,617冊	2,388冊	25,716冊	382,721冊
児童書	85,095冊	6,088冊	16,667冊	107,850冊
C D	14,021枚	—	2,505枚	16,526枚
VTR	2,201本	—	—	2,201本
DVD	6,715枚	—	908枚	7,623枚
CTほか	16点	—	—	16点
合計	462,665点	8,476点	45,796点	516,937点

(5) 利用状況(令和5年3月31日現在)

ア 入館者数 277,026人(本館)

イ 登録者数 35,457人 192団体

ウ 貸出者数 231,160人
(個人230,108人、団体1,052)

エ 貸出点数 712,459点
(個人702,851点、団体9,608点)

	本館	移動図書館	中郷分館
開館日数	285日	149日	291日
入館者数	277,026人	—	—
貸出者数	195,124人	7,327人	28,709人
個人貸出点数	589,719点	24,040点	98,700点
団体貸出(協力館含む)	9,072冊	—	536冊
リクエスト・予約(受付件数)	45,119件	667件	7,894件
レファレンス	19,220件	333件	2,834件

(6) 講座等行事実施状況（令和4年度）

<本館>

事業名	開催回数	参加人員
図書館講座（一般）	3回	159人
図書館講座（児童）	2回	109人
利用者講座	1回	10人
音訳ボランティア養成講座	10回	110人
点訳ボランティア養成講座	10回	64人
ブックスタートボランティア活動	10回	59人
子どもと本の教室	3回	57人
「子ども読書の日」記念事業	1回	628人
富士山の日協賛事業	1回	24人
ブックスタート	16回	572人
セカンドブック	12回	508人
おはなし会	52回	605人
学校訪問	18クラス	470人
放課後児童クラブ訪問	2回	61人
子ども読書連携事業	2回	65人

<中郷分館>

事業名	開催回数	参加人員
「子ども読書の日」記念事業	1回	167人
富士山の日協賛事業	1回	195人
子どもと本の教室	2回	35人
おはなし会 3歳～5歳	45回	334人
赤ちゃんおはなし会 0歳～2歳	12回	109人
学校訪問	14クラス	401人
放課後児童クラブ訪問	2回	69人
絵本くじ	1回	55人

〈読書ノート 「読書王への道」配布〉

配布 945 部（市内小学校 1 年生、希望する市外小学生、2 冊目以降等）

1 冊目「読書王」達成 24 人

5 冊目「マスター」達成 9 人

10 冊目「殿堂入り」達成 4 人

3 公民館

概 要

		中郷文化プラザ (中郷公民館)	坂公民館	北上文化プラザ (北上公民館)	錦田公民館	
開館年度		昭和 48 年 (平成 8 年 旧公民館から移転)	昭和 50 年 (平成 3 年調理室改築)	昭和 54 年 (平成 19 年 旧公民館から移転)	昭和 56 年	
対象地域	町内数(町内)	20	7	28	34	
	世帯数(世帯)	11,445	562	12,351	9,154	
	人口(人) (R5.3.31 現在)	25,753	1,190	26,862	19,977	
建設概要	所在地	梅名 353 番地の 1	三ツ谷新田 125 番地	萩 312 番地	谷田(並木)973 番地の 1	
	構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨鉄筋 コンクリート造)	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	鉄筋コンクリート造	
	規模	2 階建(一部 3 階)	2 階建	2 階建	2 階建	
	面積	1 階	961.36 m ²	315.31 m ² (98.52 m ²)	986.28 m ²	324.00 m ²
		2 階	773.83 m ²	236.79 m ²	777.38 m ²	233.00 m ²
3 階		38.39 m ² (調光室)				
計		1,773.58 m ²	552.10 m ² (98.52 m ²)	1,763.66 m ²	557.00 m ²	

公民館利用状況（令和 4 年度）

区 分 \ 館 名	中郷公民館	坂公民館	北上公民館	錦田公民館
利用人員	20,186 人	4,627 人	31,176 人	21,618 人
利用回数	1,769 回	394 回	2,772 回	1,625 回

公民館運営審議会委員（定数 10 人） 任期 令和 3 年 12 月 1 日～令和 5 年 11 月 30 日(令和 5 年 6 月 1 日現在)

役職	氏名	選出区分	備考	役職	氏名	選出区分	備考
委員	石田 善美	②		委員	馬場 妙子	①	
委員	津田 徳江	②		委員	川井 國光	②	
委員	内藤 秀一	②		委員	高尾 節子	①	
委員	岡本 春代	①		委員	大澤 秀子	①	
委員	石井 芽久美	②		委員	入野 康孝	①	

選出区分……①学校教育及び社会教育の関係者

②家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者

(1) 中郷公民館

生涯学習の推進を図るため、平成 8 年 12 月 1 日複合施設中郷文化プラザとして新設し、図書館中郷分館を併設するなど地域住民の教養の向上、生活文化の振興等に寄与している。

令和 4 年度の主催事業は、女性学級、成人教室、少年教室の 15 講座を中心に活動したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部活動を制限した。個別講座は、子供向け講座や要望の多いコンサートとスマホ講座を実施した。

中郷文化プラザまつりは、感染対策を施しつつ、来場者が分散するよう 6 日間の開催となった。

子育て交流室は、感染症防止のため開放日を限定した。

ア 公民館講座

(ア) 成人教室 令和 5 年 3 月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
社交ダンス	第 2・4 水曜日	11
太極拳	第 1・3 金曜日 第 2・4 土曜日	17
大正琴	第 2・4 金曜日	4
パン・ケーキ	第 1 水曜日	18
フラワーアレンジメント	第 1 火曜日	13

(イ) 女性学級

a 学級のテーマ

「希望を持って 輝く人生 学びの和」

b 全体学習 5 回 (うち 1 回は野外学習)

c グループ学習 令和 5 年 3 月現在

部名	学習日	教室生数(人)
絵手紙	第 1 金曜日	5
着付け	第 2 火曜日	10
リフレッシュ!ボディケア	毎週水曜日	9
ペン習字	第 4 火曜日	12
料理	毎月末水曜日	16
ヨガ	第 2・4 金曜日	14
ときめ輝	第 2 木曜日	18

(ウ) 少年教室 令和 5 年 3 月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
生け花	日曜日(全 8 回)	11
マナー	第 3 土曜日	10
剣道	毎週木曜日	13

イ その他の公民館活動

(ア) 中郷文化プラザまつり

展示：11 月 8 日 (火)～11 月 13 日 (日)

発表等：11 月 12 日 (土)

感染症対策を行いながら、来場者が分散するよう展示は 6 日間で、発表は一日で開催した。

来場者 3,950 人

(イ) 自主事業

a 沖縄芸能コンサート

「琉球の風を感じてみませんか」

7 月 24 日 (日) 111 人

b 夏休みこどもイベント

「万華鏡をつくろう」

8 月 3 日 (水) 19 人

c 夏休みこどもイベント

「三島産フルーツでデザートをつくろう」

8 月 4 日 (木) 8 月 5 日 (金) 27 人

d 夏休みこどもイベント

「～みて、さわって～教えて！おさかなの不思議」

8 月 6 日 (土) 36 人

e 夏休みこどもイベント

「三島の森を学んで、どうぶつのアクセサリ

ーをつくろう」

8 月 19 日 (金) 25 人

「三島の森を学んで、ミニイスをつくろう」

8 月 19 日 (金) 13 人

f スマホ活用講座「教えて！スマホでできること」

9 月 9 日 (金)～1 月 27 日 (金) 144 人

(全 12 回)

g 中郷 JAZZ コンサート

10 月 1 日 (土) 86 人

h 「誰でも簡単！エコクラフトバック講座」

1 月 22 日 (日) 1 月 29 日 (日) 8 人

i 「初めての親子生け花」

1 月 29 日 (日) 12 組 24 人

j 中郷寄席

2 月 11 日 (土) 96 人

k 「富士山を見て育つ！中郷キッズわくわく作品展」

2 月 11 日 (土)～2 月 23 日 (木) 303 人

l 「親子で学ぼう！正しいあいさつの仕方、くつの脱ぎ方」

3 月 11 日 (土) 2 組 4 人

(ウ) 公民館利用者のボランティア清掃

a 前期ボランティア清掃

4 月～9 月 435 人

- b 後期ボランティア清掃
10月～12月 423人
- c 日常当番清掃
4月～3月 315人

- (参加団体) 14団体
- (来場者) 350人
- (イ)自主事業

- a 坂地区スマホ教室
9月、10月(全4回) 11人
- b 国産小麦を使った安心・安全・美味しい
親子パン作り教室
10月22日(土) 17人
- c 三島産イタリア野菜を美味しく食べよう
11月16日(水) 8人
- d 国産小麦を使った安心・安全・美味しい
大人のパン作り教室
12月3日(土) 8人
- e 第13回富士山の見える音楽会
12月10日(土) 27人
- (ウ)公民館利用者によるボランティア清掃
11月・12月 124人

(2) 坂公民館

昭和50年度の開館以来、地域の生涯学習及び地域コミュニティづくりの拠点として諸活動を展開している。

令和4年度の主催事業は、生涯学級6講座のほか、個別講座として、地域性を活かした料理教室、スマートフォン講座などを開催した。

ア 公民館講座

生涯学級

- a 学習のテーマ
「生涯チャレンジ!日々健やかに!!」
- b 全体学習 1回
- c 野外学習 1回
- d グループ学習

令和5年3月現在

教室名	学習日	学級生数(人)
ペン習字	第2火曜日	8
みんなであたおー	第1木曜日	10
箏曲部	第2・4金曜日	7
健康体操	第2・4金曜日	8
リフレッシュヨガ	第1・3月曜日	11
スポーツウエルネス 吹矢	第1・3木曜日	10

イ その他の公民館活動

(ア) 地域協働事業

- a 坂地区納涼祭
8月6日(土)
新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止
- b 第46回坂地区文化祭
2月5日(日)、3年振りに開催された。
中止前より規模を縮小して午前中のみで開催とし、グランドイベントと館内発表部門に分け、其々自治会と生涯学級生が分担して運営を担当した。
(発表) 生涯学級4教室
(展示) 生涯学級2教室
自主サークル2団体

(3) 北上公民館

昭和54年開館以来、北上地域の生涯学習ならびに地域コミュニティづくりの拠点として諸活動を展開し、学習・グループも充実し、運営も軌道に乗って来ている。

平成19年9月1日に北上文化プラザ開館にともない同施設に移転し、施設使用団体、および公民館学級、教室でそれぞれ活発な活動が図られている。

令和4年度の実業事業は、女性学級、実年学級、成人教室、少年教室の21講座を中心に活動し、個別講座として、こども向け講座や大人が楽しめる講座等を開催した。

ア 公民館講座

- (ア) 成人教室「明るい笑顔で、心の通いあう学習」
令和5年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
書道	第1・3金曜日	16
日本画	第1・3木曜日	9
詩吟	第1～3木曜日	10
ヨガA	第1・3水曜日	15
ヨガB	第1・3水曜日	15
筆ペン	第2・4月曜日	10

(イ) 女性学級

- a 学級のテーマ「共に学び つながろう北上で」

b 全体学習 5 回(全体学習 4 回、野外学習 1 回)

c グループ学習 令和 5 年 3 月現在

部名	学習日	教室生数(人)
着付け	第 1・3 木曜日	15
くらしのサロン	第 2・4 金曜日	46
健康体操	第 1～3・5 土曜日	28
コーラス	第 1・3・5 木曜日	24
茶道	第 1・3 金曜日	8
実用スマホ	第 2・4 水曜日	14
新舞踊	第 1～3・5 金曜日	9
パン・ケーキ	第 3 金曜日	10

(ウ) 少年教室

a 対 象 小学生

b 学習のテーマ 「仲間と楽しく学びましょう」

c グループ学習 令和 5 年 3 月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
書道 A	第 1・3 火曜日	中止
書道 B	第 2・4 火曜日	20
書道 C	第 1・3 金曜日	17
伝統文化	第 1・3 土曜日	8

(エ) 実年学級

a 対 象 50 歳以上の男女

b 学習のテーマ

「広げよう 明るい笑顔で 学びの輪」

c 全体学習 5 回(全体学習 4 回、野外学習 1 回)

d グループ学習 令和 5 年 3 月現在

部名	学習日	教室生数(人)
社交ダンス	第 1～3・5 火曜日	27
バウンドテニス	第 1～3・5 月曜日	24
演歌 A (午前)	第 2・4 木曜日	13
演歌 B (午後)	第 2・4 木曜日	13

(オ) 地域学習

出張公民館の一環として、伊豆佐野地域の協力のもとに 4 講座(絵手紙・生花・料理・お飾り教室)を行い、講師を派遣した。

イ その他の公民館活動

(ア) 北上文化プラザまつり

11 月 20 日(日)公民館を定期的に利用している 36 団体による発表と展示の場として開催した。また、北上地区自治会連合会の協力による模擬店などを行い、多くの市民の交流の場にもなった。

もなった。

(参加者) 780 人

(イ) 自主事業

a こども囲碁・将棋教室

4 月 7 日(土)～3 月 25 日(土) 236 人
(全 27 回)

b そば打ちで仲間をつくろう

4 月 23 日(土)～3 月 25 日(土) 144 人
(全 9 回)

c スマホ活用講座

5 月 12 日(木)～11 月 10 日(木) 180 人
(全 12 回)

d 「初夏のピアノデュオコンサート」

6 月 11 日(土) 71 人

e 「浴衣着付け教室」

7 月 30 日(水) 11 人

f 夏休み北上子ども教室

「箱根西麓夏野菜ピザをつくろう」

7 月 29 日(金) 午前・午後 16 人

g 夏休み北上子ども教室

「キラキラ石けん コネコネ石けん」

8 月 5 日(金) 8 人

h 夏休み北上子ども教室

「見て作ってやってみよう

子どもサイエンスマジック」

8 月 6 日(土) 15 人

i 第 14 回音のパレット「秋の親子コンサート」

10 月 1 日(土) 40 人

j 「Xmas ハンドベルコンサート」

12 月 10 日(土) 32 人

k 「コーヒーインストラクター 3 級検定講座
とコーヒーの美味しい淹れ方教室」

2 月 23 日(木) 8 人

(ウ) 子育て交流室

新型コロナウイルス感染予防対策のため

休室だったが 6 月 20 日より一般利用再開。

利用者 139 人

(エ) 公民館利用者によるボランティア清掃

a 前期ボランティア清掃

5 月～7 月 73 団体 414 人

- b 後期ボランティア清掃
10月～12月 73団体 402人

(オ) 図書の貸し出し 28冊

(4) 錦田公民館

昭和56年開館以来、地域の生涯学習及び地域コミュニティづくりの拠点として、諸活動を展開している。

令和4年度の主催事業は、女性学級及び成人教室の14講座のほか、個別講座として、主に小学生向け講座や初心者のためのスマートフォンの使い方の講座等を開催した。

ア 公民館講座

(ア) 成人教室 令和5年3月末現在

教室名	学習日	教室生数(人)
生け花	第2・4木曜日	6
囲碁	毎週木曜日	28
絵画	第2・4水曜日	11
錦田郷土研究会	第3火曜日	11
大正琴	第1・3土曜日	3
パソコン	第1・3水曜日	12

(イ) 女性学級

a 学習のテーマ

「～つなげよう笑顔で楽しく仲間の輪～」

b 全体学習3回(教養講座2回、野外学習1回)

c グループ学習 令和5年3月末現在

部名	学習日	教室生数(人)
卓球	毎週木曜日	16
茶道抹茶	第1・3水曜日	7
コーラス	第1・3水曜日	12
錦田気持ちいい ヨガ	第2・4金曜日	23
健康表現体操	第2・4水曜日	17
絵手紙	第2・4水曜日	8
パソコン初級 (午前)	第1・3金曜日	11
パソコン初級 (午後)	第1・3金曜日	7

イ その他の公民館活動

(ア) 錦田公民館文化祭

11月26日・27日の2日間にわたり、作品展示のほか、3年ぶりに活動発表を行うと共に呈茶によるおもてなしを実施した。

また27日は錦田地区自治会連合会主催の「錦田ふれあい広場」と同日開催することでにぎわいの相乗効果を図った。

11月26日(土) 210人

11月27日(日) 312人

(イ) 自主事業

a スマートフォン初級講座「スマホに慣れて、上手に使おう！」

7月5日(火)～12月20日(火)

(全12回) 16人

b 夏休み子ども教養講座「親子茶道教室」(午前・午後)

7月28日(木) 17人

夏休み子ども工作教室「上手にできるかな?チャレンジ!」

7月29日(金) 42人

夏休み子どもお菓子作り教室「米粉で蒸しパンを作ろう!」(午前・午後)

7月30日(土) 20人

c クリスマス子どもお菓子作り教室「クリスマスイブにバナナケーキを作って食べよう!」(午前・午後)

12月24日(土) 18人

d 初笑い錦田寄席

1月21日(土) 31人

e コーヒー焙煎講座(午前・午後)

2月4日(土) 20人

f にしきだふれあいコンサート

3月5日(日) 59人

(ウ) 公民館利用者によるボランティア清掃

5月24日(火) 29人

12月4日(日) 86人

(エ) 図書の貸出し

45冊

4 箱根の里

(1) 概要

ア 名称 三島市立箱根の里 箱根少年自然の家 箱根キャンプ場

所在地 三島市字北原菅 4710 番地の 1

イ 開所 昭和 62 年 4 月 18 日

ウ 面積

(ア) 敷地面積

117,977.24 m²

(イ) 箱根少年自然の家の建物面積

2,116.46 m² 延床面積 3,090.21 m²

エ 宿泊定員

(ア) 箱根少年自然の家 250 人

(イ) 箱根キャンプ場 400 人

オ 施設概要

(ア) 箱根少年自然の家

宿泊室 21 室 研修室 2 室 和室研修室

2 室 リーダー 4 室 浴室 2 室

食堂 1 室 プレイルーム 1 室

プラネタリウム 1 室 便所 1 棟

芝生広場 4,900 m²

(イ) 箱根キャンプ場

管理棟兼避難棟 1 棟 便所 3 棟

炉棟 6 棟 炊事棟 6 棟 食事棟 6 棟

営火場 3 箇所 多目的広場 1,200 m²

カ ハイキングコース

(ア) 扇平 全長 約 5.2 k m

(イ) 林間せせらぎ 全長 約 4.3 k m

(ウ) 山中城跡 全長 約 7.0 k m

(エ) さわがに沢 全長 約 1.3 k m

(2) 目的

自然と触れ合う機会の少ない子供たちに、自然の中で集団宿泊生活を基調とした諸活動を通して、情操心・協調心など社会性豊かな、心身ともにたくましい人間の育成をめざす社会教育施設として開設した。

当施設では青少年に学校や家庭では得がたい自然環境にあふれた体験をさせ、次に掲げる教育目標の達成に努めている。

ア 自然の恩恵に触れ、自然に親しむ心や尊敬の念を養う。

イ 集団宿泊生活を通し規律、協同、友愛、奉仕の精神を養う。

ウ 自然の中で心身を鍛練し、自ら実践し創造する態度を育てる。

エ 郷土の自然や歴史に触れ、広い視野と感謝の心を育てる。

(3) 利用者の範囲

ア 青少年団体の構成員

イ 義務教育諸学校及び高等学校の児童及び生徒

ウ その他教育委員会が認めた者

(4) 三島市立箱根の里運営協議会委員

任期令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

(令和 5 年 4 月 1 日現在)

職名	氏名	選出区分
委員	土山 和雅	社会教育関係団体
委員	大川 正史	学識経験者
委員	鈴木 祥子	学識経験者
委員	秋山 万喜夫	学識経験者
委員	茨木 太郎	社会教育関係団体
委員	渡辺 道子	社会教育関係団体
委員	今井 悦男	社会教育関係団体
委員	後藤 素行	社会教育関係団体
委員	秋津 淳一	社会教育関係団体
委員	穴倉 睦美	社会教育関係団体
委員	宮澤 正雄	社会教育関係団体
委員	今井 恒太郎	社会教育関係団体
委員	鈴木 武仁	社会教育関係団体
委員	鈴木 健次	小学校及び中学校の教職員
委員	中山 靖子	小学校及び中学校の教職員

“チャレンジスクール”



“チャレンジキャンプ”



(5) 令和 4 年度 団体別使用状況

団体区分	団体数	実人数	延人数
幼稚園・保育園	4	351	351
小学校	56	1,792	2,948
中学校	17	639	1,247
高校・特殊学校	4	102	252
青少年団体	34	750	1,323
一般団体	107	1,915	2,648
計	222	5,549	8,769

(6) 令和4年度主催事業

事業名	実施日	対象	参加者人数	内容
春の自然観察会	4月17日	一般	19人	外部講師を招き参加者たちに箱根の里の動植物についての知識を深めてもらう。
箱根の里オープンデー	5月15日	一般	20人	キャンプ場を無料開放し、箱根の里を利用する機会を作る。
チャレンジスクール	7月24日	小学校 4～6年生	32人	南伊豆臨海学園でのカッター訓練等を通して研修生たちの協調性を育む。
箱根の里de自然体験	8月28日	一般	5人	自然体験のプログラムとして、丸太を両手引のこぎりで切断してもらい、ベンチ作りを行う。
秋の自然観察会	9月25日	一般	8人	外部講師を招き参加者たちに箱根の里の動植物についての知識を深めてもらう。
箱根の里まつり	10月30日	一般	300人	自然とふれあう機会の少ない市民の皆様を箱根西麓の自然の中に招き、諸団体・地域の協力により、イベントを実施する。
星を観る会	11月19日	一般	26人	天体望遠鏡を使い、星座などの観察を行う。
ミニミニ門松&クラフト体験	12月17日	一般	47人	日本の古き良き伝統技術を学びながら、正月用の門松製作及びクラフトを行う。
キャンプ初心者入門講座	1月22日	一般	43人	テント・ロープワークの紹介等を行いキャンプが協調性を育むための手段であることを、理解するきっかけの提供を行う。
富士山の日協賛事業 富士山ラリー	2月23日	一般	10人	屋上の開放、プラネタリウムの上映、木片に電気ペンで文字を掘るという、3種のプログラムを実施する。
チャレンジキャンプ ～自然の中で学ぶSDGs～	3月5日～ 3月6日	小学校 4～6年生	10人	ハイキングや調理を、班の仲間と協力して行うことにより、自立性、協調性を養う。
キャンプ場一般開放	通年	一般	188人	年間を通じてキャンプ場を開放し、自然体験の場を提供し、野外炊飯などを通して仲間づくりや親子のふれ合いを図る。
プラネタリウム一般公開	毎月第2・第4 日曜日但し、 1,12月を除く	一般	117人	四季の星座と星物語を投影し、参加者たちの天体に対する理解を深める。

5 郷土資料館

(1) 施設の概要

所在地 三島市一番町19-3 楽寿園内
 設立日 昭和46年10月5日
 構造種類 鉄筋コンクリート造 地上3階建、
 エレベーター棟：鉄骨造 地上3階建
 床面積 延べ935.16㎡
 展示室 448.16㎡（1階96㎡、2階151.28㎡、3階200.88㎡）、多目的室64㎡、
 収蔵庫 167.28㎡（2階67.24㎡・32.80㎡、3階67.24㎡）、エレベーター棟42.04㎡ ほか

(2) 主な業務

- ・資料の収集、保存及び展示
- ・企画展の開催
- ・講座・講演会の開催
- ・入館者への展示案内、解説、指導、助言
- ・資料に関する調査研究、情報の紹介、提供

(3) 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌平日）
- ・12月28日から翌年1月2日まで

(4) 開館時間

- ・午前9時～午後5時（4月1日～10月31日）
- ・午前9時～午後4時30分（11月1日～3月31日）

(5) 展示室

- ・1階 企画展示室
年3、4回の企画展を実施
- ・2階「三島のくらし体験学習室」
自然、三島の職人、農家の再現、農具、体験エリアほか
- ・3階「三島の成り立ち体験学習室」
三島の歴史、三島宿、体験エリアほか

(6) 利用状況

(R4. 4. 1～R5. 3. 31)

	開館日数（日）	入館者数（人）
4月	26	3,567
5月	26	5,767
6月	23	3,556
7月	22	3,196
8月	26	4,447
9月	26	3,919
10月	27	4,454
11月	30	6,580
12月	22	3,360
1月	25	3,976
2月	24	3,839
3月	27	4,016
計	304	50,677

(7) 三島市郷土資料館運営協議会委員

任期：令和3年12月10日～令和5年12月9日
 選出区分

- 1 学校教育及び社会教育の関係者
- 2 家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者

(令和5年5月1日現在)

	職名	氏名	選出区分
1	委員長	迫田 信行	2
2	副委員長	増島 淳	2
3	委員	加藤 雅功	2
4	委員	奥村 徹也	2
5	委員	橋本 敬之	2
6	委員	坪井 則子	2
7	委員	齋藤 幸蔵	1
8	委員	小藪 余志美	1
9	委員	大村 朱実	2
10	委員	西島 真美	1

(8) 事業内容

ア 企画展

(7) 「三嶋暦—武士の世の暦—」

三島宿の土産物として知られた三嶋暦と、その発行を担った暦師河合家を紹介。

開催期間 令和4年4月23日（土）～6月19日（日）

入館者数 9,779人

(イ) 3市博物館共同企画展「このへん道中 いまむかし—富士・沼津・三島の観光—」

富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会主催の巡回展として、近世・近代の3地域の観光と土産物の歴史を紹介。

開催期間 令和4年7月16日（土）～10月2日（日）

入館者数 10,791人

(ウ) 「古代伊豆国—国府と国分寺—」

古代の伊豆国について、国府・国分寺関連遺跡等から出土した考古資料を中心に紹介。

開催期間 令和4年10月15日（土）～令和5年1月29日（日）

入館者数 16,433人

(エ) 「三島ゆかりの文化人たち」

滝の本連水や孤山堂卓郎など、三島ゆかりの俳人や文学者の作品を紹介。

開催期間 令和5年2月11日（土）～5月28日（日）

入館者数 6,384人（令和5年3月末）

イ 教育普及活動

(7) 郷土教室

令和4年5月から令和5年3月まで、三島の歴史や自然、日本の伝統文化を学ぶ体験教室を月1～2回、計14回実施した。

○「こどもの日体験デー」

紙工作で鯉のぼり・カブトを作る

実施日 令和4年5月5日(木・祝)

参加者数 95人

○「古代のくらし」

勾玉作り、火おこし体験、土器当てクイズ

実施日 令和4年5月7日(土)

参加者数 75人

○「江戸時代の三島宿」

立版古作りと三島宿を中心とした展示ガイド

実施日 令和4年6月4日(土)

参加者数 14人

○「江戸時代の三島宿」

三島の歴史をテーマとしたクイズと三島宿を中心とした展示ガイド

実施日 令和4年7月9日(土)

参加者数 28人

○「機織り体験」

裂き織りの体験

実施日 令和4年8月6日(土)

参加者数 10人

○「昔のあそび」

ブンブンゴマ作り、牛乳パックで竹トンボ作り

実施日 令和4年8月6日(土)

参加者数 47人

○「紙漉き体験」

紙を漉いてオリジナルハガキを作る

実施日 令和4年9月3日(土)

参加者数 47人

○「江戸時代の三島宿」

くずし字を使ったクイズと三島宿の展示ガイド

実施日 令和4年10月1日(土)

参加者数 32人

○「楽寿園の自然」

どんぐりのコマ・ネックレス作り、葉っぱの拓本を使ったオリジナルカード作り

実施日 令和4年11月5日(土)

参加者数 55人

○「昔のくらし」

回想法(昭和の懐かしい道具を見ながら思い出語りをする)

実施日 令和4年11月5日(土)

参加者数 93人

○「わら細工」

ワラで正月の輪飾りを作る

実施日 令和4年12月3日(土)

参加者数 90人

○「リリアン編み」

リリアン編みで干支のウサギをつくる

実施日 令和5年1月14日(土)

参加者数 14人

○「楽寿園の自然」

富士山の溶岩観察、楽寿園溶岩ツアー、環境カルタで遊ぶ

実施日 令和5年2月4日(土)

参加者数 61人

○「江戸時代の三島宿」

立版古作りと三島宿を中心とした展示ガイド

実施日 令和5年3月4日(土)

参加者数 34人

(イ) ボランティア養成講座

三島地域資料調査会の事業として、ボランティアを追加で募集し、4日間計8コマの養成講座を開講した。

① オリエンテーション／学校資料から地域を知ろう！

実施日 令和4年11月20日(日)

参加者数 27人

② 民具から地域を知る／民具の調書作成にチャレンジ！

実施日 令和4年12月4日(日)

講師 外立ますみ氏(トリー工房)

参加者数 23人

③ 歴史資料をいかしたまちづくり／郷土教室を体験！

実施日 令和5年1月21日(土)

講師 橋本敬之氏(NPO法人伊豆学研究会)／郷土資料館ボランティアの会

参加者数 24人

④ 古文書の整理にチャレンジ！／石造物の調査にチャレンジ！

実施日 令和5年2月18日(土)

参加者数 22人

(ウ) ボランティアスキルアップ講座

三島地域資料調査会の事業として、ボランティアの会会員のスキルアップを図る講座を実施した。

① 古文書の剥離作業

実施日 令和5年2月22日(水)

講師 師岡恒夫氏(春鳳堂)・師岡恒平氏(同)

参加者数 9人

② 民具の調書作成にチャレンジ！

実施日 令和5年3月11日(土)

参加者数 15人

(エ) その他

三島地域資料調査会の事業として、以下の講座および展示会を実施した。

① 文化財講座「守れ！身近なたからもの
～文化財ってなんだろう？」

実施日 令和5年3月4日（土）

参加者数 4人

② 出前講座「身近な文化財について知ろう」

実施日・会場 多呂公民館（2/15）・中島公民館（2/17）・大場公会堂（2/21）

参加者数 51人

③ 小学校ミニ展示会「学校にあるたからもの」

会期 令和4年12月12日（月）
～令和4年12月21日（水）

会場 徳倉小学校

(f) 古文書整理の会

館所蔵の的場贄川家文書の整理を進め、
仮目録を刊行した。

実施回数 12回

参加者数 のべ99人

(g) 石造物調査の会

中郷地域の石造物の調査。

実施回数 8回

参加者数 のべ77人

ウ 古文書学習

(7) 古文書読習会

館蔵の古文書を解説する学習会

活動日 毎月第1・第3木曜、第2・第4土曜

エ 刊行物

(7) 郷土資料館だより

企画展・講座・講演会等活動の報告、調査・研究の報告等

年3回（No.132～No.134）各1,000部発行

(4) 『郷土資料館研究報告』14号

館職員並びに研究者による研究報告書。
180部発行

(7) 図録『古代伊豆国—国府と国分寺—』

企画展「古代伊豆国—国府と国分寺—」（会期令和4年10月15日～令和5年1月29日）の展示図録として作成。

600部発行

(1) 図録『源頼朝と伊豆—史跡と伝承—[改訂版]』

平成28年度刊行、在庫切れにより改訂して増刷。

200部発行

(f) 『三島宿関係史料集』12

館所蔵の三島問屋場・町役場文書のうち、天和～寛政年間の支配・治安に関わる古文書7点を翻刻。

180部発行

(g) パンフレット「学校の美術品」

（三島地域資料調査会編）

小学校7校に所在する美術資料を紹介。

1,000部発行

(8) 広報みしま掲載記事

「歴史の小箱」毎月1日号に掲載

オ その他

(7) 郷土資料の収集・保存

新規受入資料数 13件（内訳：寄贈11件、購入2件）

令和4年度末現在資料総数 46,348点

（内訳：民俗7,681点、歴史37,746点、美術883点、自然38点）

(4) 小学校所在資料の把握

三島地域資料調査会の事業として、小学校に所在する地域資料について美術資料を中心に調査し、現状を記録したリストを作成、パンフレットを刊行した。

調査対象：7校

調査点数：89点

(7) 民間所在資料の把握

三島地域資料調査会の事業として、個人宅や自治会に所在する地域資料を調査し、現状を記録したリストを作成。

調査対象：個人宅3件

調査点数：355点

(1) 「日本文学資料館」の展示

「茂吉をめぐる歌人たち」（通年）

元日本大学教授の藤岡武雄氏から寄贈された斎藤茂吉と近代歌人を中心とした資料をもとに「茂吉をめぐる歌人たち」と題する展示を行っている。

(f) 「三嶋暦師の館」の展示

三嶋暦師の館にて三嶋暦関係の展示を行っている（通年）。

(g) 西小学校郷土資料室

三島市立西小学校3階郷土資料室にて小学生向け郷土資料の展示を行っている（通年）。